

**製品名: RHEB ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab17107**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000
分子量	20kDa

**抗原情報**

遺伝子名	RHEB RHEB2
別名	Ras homolog enriched in brain
遺伝子 ID	6009.0
SwissProt ID	Q15382
免疫原	RHEB の合成ペプチド

**背景**

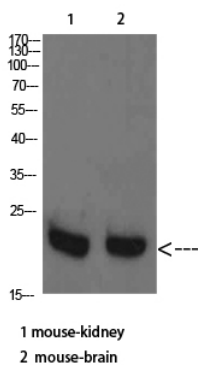
この遺伝子は、低分子 GTPase スーパーファミリーに属し、RAS 関連 GTP 結合領域を 5 回繰り返した脂質アンカー型細胞膜タンパク質をコードしています。このタンパク質は、インスリン/TOR/S6K シグナル伝達経路における役割により、成長と細胞周期の進行の調

節に不可欠です。このタンパク質は GTPase 活性を有し、GDP 結合型と GTP 結合型の間を往復しますが、この活性にはタンパク質のファルネシル化が必要です。3つの擬遺伝子がマッピングされており、2つは10番染色体、1つは22番染色体にあります。[RefSeq 提供、2008年7月],機能: 不明。GTPに結合し、固有のGTPase活性を示します。類似性: 低分子GTPaseスーパーファミリーに属する。Rhebファミリー。組織特異性: 普遍的。骨格筋と心筋で最も多く観察されています。、

## 研究分野

mTOR;インスリン受容体;

## 画像データ



RHEB ポリクローナル抗体 (1:2000 希釈) を用いたマウス腎臓細胞およびマウス脳細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。